

3/14「原発事故 10 周年 3・11 行動」全国のつどい

◆3月14日(日)18:30~21:00 エルおおさか(視聴覚室)&インターネット中継

【開催時期の状況により急遽、会場を変更する場合があります。その際は事前にお知らせします。
インターネット参加をご希望の方は、下記の連絡先にご連絡ください。参加手続を連絡いたします】

【内容】

・福島からの報告: **伊藤延由さん**(福島県飯舘村民)

・闘いの報告: ①原発損害賠償訴訟の現状と課題

村田弘さん(神奈川原告団長)

②避難者住宅追い出し反対の闘い

当事者の方など(東京より)

③3/1 子ども脱被ばく裁判判決について

井戸謙一弁護士

・北海道から九州まで各地の取り組みの交流

今年3月11日、原発事故10周年の日に福島原発事故を記憶、追悼し、放射能の被害を改めて思い起こす行動を全国で取り組むべく、私たちは準備を進めています。

3月にかけて原発損害賠償訴訟の控訴審と第1審の判決や低線量被ばくの危険性を問う裁判の判決が続く、原発事故の責任と被害者救済の上で重大な時期です。

東日本の広範囲から未だに数万人もの方々が避難を余儀なくしている中で、東京都で避難者が福島県が避難者用住宅の立ち退きを強要して裁判を起こしたり、家賃を2倍請求する事態が起きています。今、避難者を支援し、福島県に抗議し、提訴の撤回を求める運動が始まっています。

この集会では福島県飯舘村の伊藤さんを招き、原発事故10年後の福島の現実を、データをもとに話していただきます。また高等裁判所の判決が続く原発損害賠償訴訟の情勢と原告団や、避難者住宅追い出しに反対する当事者、3月1日に判決が示される「子ども脱被ばく裁判」の井戸弁護士からそれぞれの闘いの情勢を報告いただきます。3・11に向けて各地で取り組んだ行動の交流も行います。全国をつなぐインターネット集会なので、ぜひ各地からご参加ください。

原発事故 10 周年 3・11 行動実行委員会

連絡先: 小山 nobiscum@wb4.so-net.ne.jp
秋野 hiyoko1735@ymobile.ne.jp

070-5653-7886
090-1588-6351



(9/30 仙台高裁・生業裁判控訴審判決)

